

Usagi Project

OSC2008Tokyo/Fall



CodeIgniterを使ったMyNETS2の概要

日付

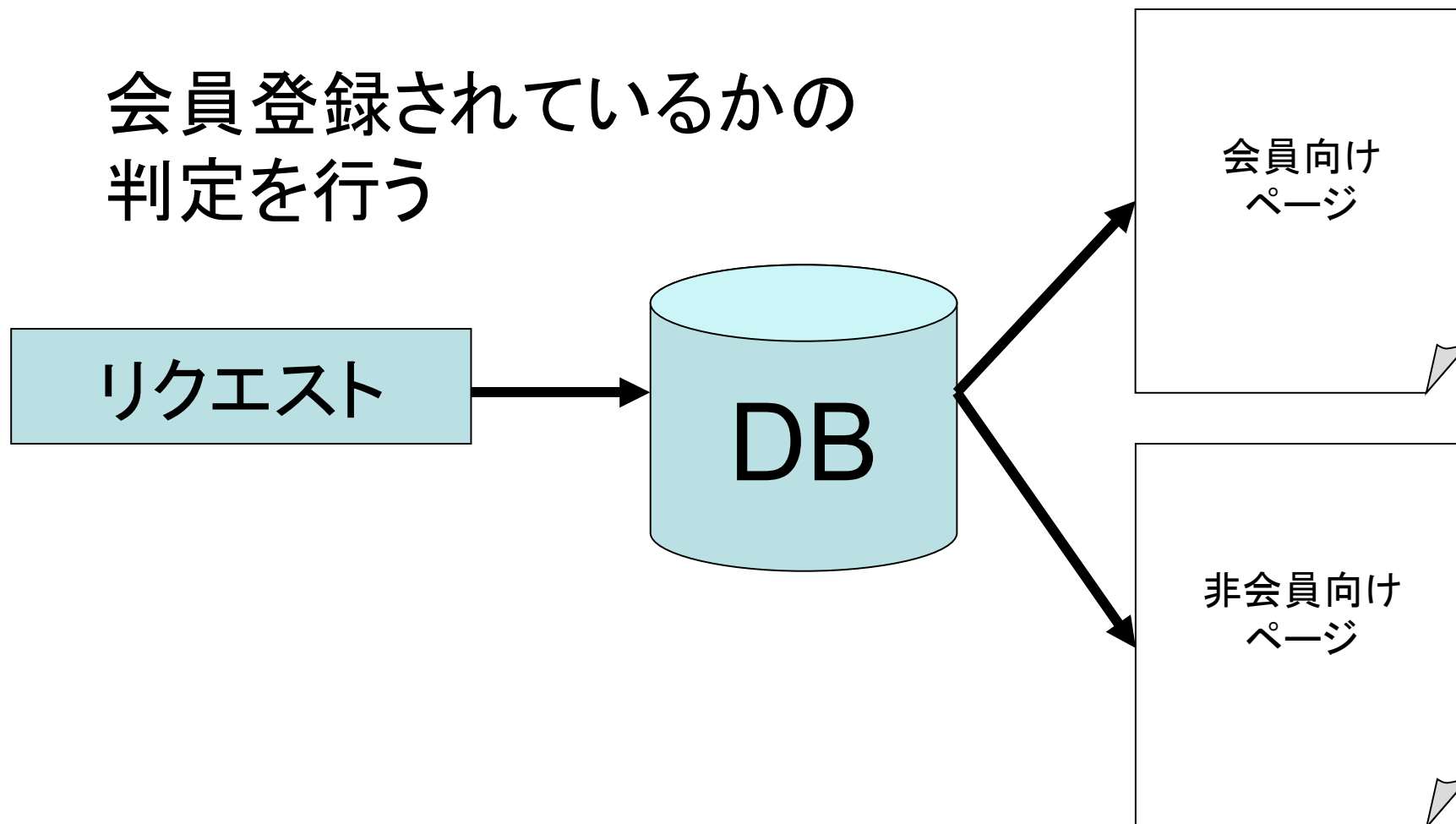
2008/10/04

発表者

株式会社エムズリンク 辻岡国治

基本ベースは、WEB会員管理システム

会員登録されているかの
判定を行う



フレームワークとしてCodeIgniterを利用

フレームワークにCodeIgniterを使う
今まではOpenPNEがフレームワーク部分

違いはここ

関数型でオブジェクト指向設計ではない
MVC構造をとっているが、構造、モジュールその他
オブジェクト指向開発がおこなわれていない

スパゲッティソース化してしまう

モジュール機能を取り込んだ

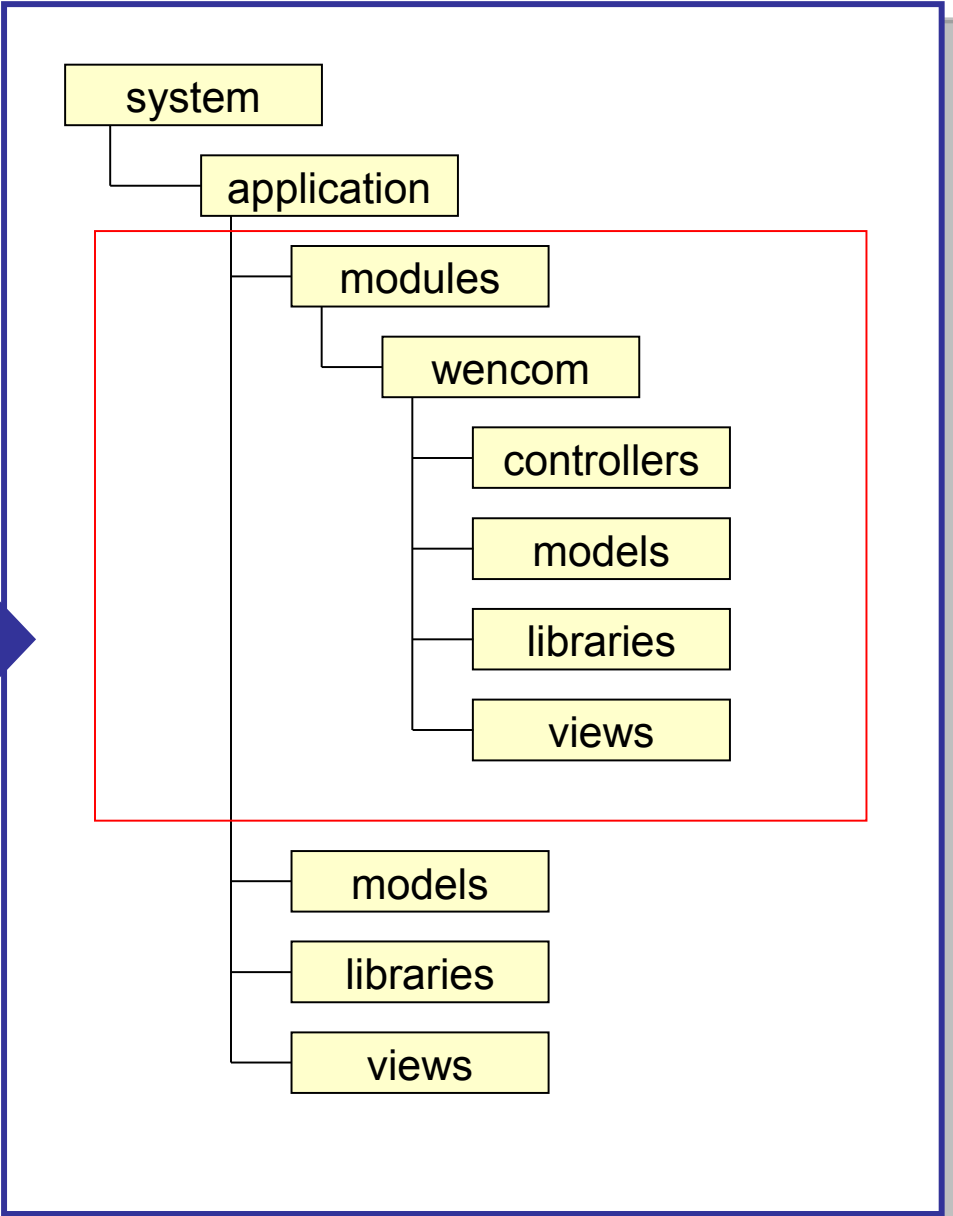
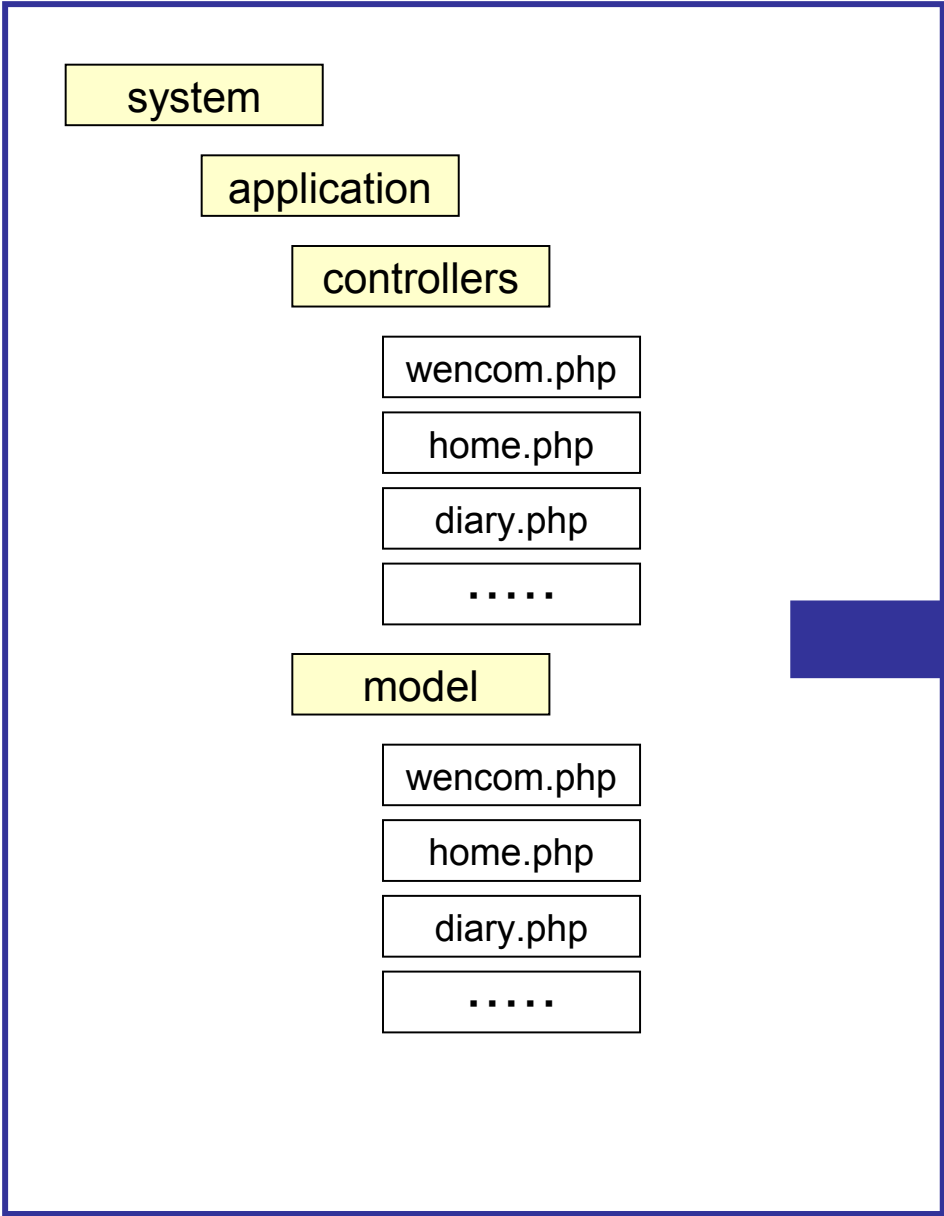
追加機能として、CodeIgniterに「モジュール化」の機能を使う

Matchboxライブラリを活用

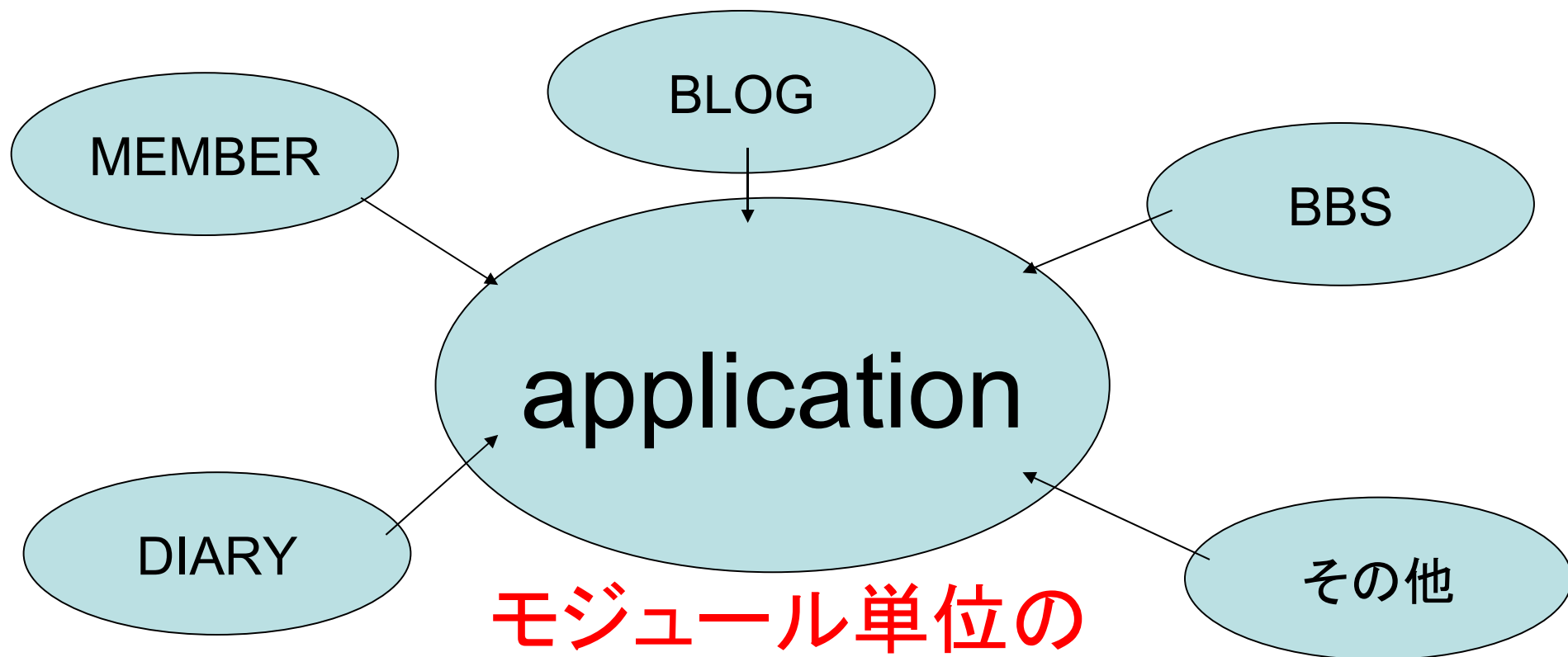
機能単位を分散化できる

<http://code.google.com/p/matchbox/>

こうなります！



機能単位の開発が容易に メンテナンス性が向上



モジュール単位の
取り外しが簡単に

クールなURLを実現

http://snsdomain.com/index.php?m=pc&a=page_f_home&target_c_member_id=12345

や

http://snsdomain.com/index.php?m=pc&a=page_fh_diary&target_c_diary_id=12345



<http://snsdomain.com/member/12345>

や

<http://snsdomain.com/diary/12345>

<http://snsdomain.com/diary/2008/0901/12345>

CodeIgniterをベースに独自拡張

各種ライブラリの拡張

MyNETSに最適化した認証ライブラリの追加
HTTPS通信を可能にするヘルパ

PHPネイティブセッションを利用したライブラリ

日本独自のモバイル端末に合わせたライブラリ

テンプレートシステムの組み込みライブラリ

(Smarty・PHPTAL・Runemasterなど)

MPC (mobile pictgram converter) の組み込み

(<http://d.hatena.ne.jp/ryster/>)

その他

認証システムをどう実現しているのか

```
class コントローラ extends Controller {
```

とするところを

MYNETS_Controllerクラスを作成し

```
class コントローラ extends MYNETS_Controller {
```

MYNETS_ControllerクラスでCIのController
を継承している

認証システムをどう実現しているのか2

```
/**
 * Authチェックのための値をセットする
 * @param bool true or false
 * @access private
 * @return void
 */
protected function setAuth($auth)
{
    $this->isAuth = $auth;
}
```

認証システムをどう実現しているのか3

各コントローラ側で、そのコントローラが認証を必要とするのかどうかをコンストラクタで記述することで対応

```
function __construct()  
{  
    //認証不要とする  
    //$this->setAuth(FALSE);  
  
    parent::__construct();  
}
```

認証をしないコントローラの場合
はここをFALSEにする
コメントをはずすことで親クラスの
setAuthをオーバーライド

モバイル端末をどう扱うのか

`$this->mobileid->isMobile()` でモバイルかどうかを判定

VIEWの処理を加工し、

```
if (file_exists(APPPATH.'modules/'.  
    $this->_matchbox->_module.'views/.'.$view.'_mobile'.EXT))  
{  
    $mobile_ext = '_mobile';  
}
```

モジュールのVIEWディレクトリに

VIEW名 `_mobile.php` ファイルがあればそれを適用
なければ `view名.php` を適用する

モバイル端末をどう扱うのか2

モバイルの出力は XHTMLをキャリア別にヘッダ出力を変更する。

文字コードはDoCoMo、auはSHIFT-JIS

SoftBankはutf-8で出力

※一部端末でshift-jisで絵文字コードが送信されない仕様なので

これらを、CodeIgniterをベースにしたMyNETSのアプリケーションプラットフォームエンジンが実行！

現在検討中の仕様として

- 1) 表示のレイアウト変更、ブロックの変更を自由に行いたい
- 2) テンプレートベースで直観的にカスタマイズしたい
- 3) 表示させる「リソース」をコントロールしやすくしたい

現在検討中の仕様として2

1)コントローラー側でmodel、libraryをloadする
テンプレートで

```
<div id="main-content">
```

```
<?php $this->diary->getList(); ?>
```

```
</div>
```

とすることで、取得ロジックをmodelやライブラリの一部に担当させる。

現在検討中の仕様として3

2) もっとがんばってテンプレートパーサに手を加える

```
<div id="main-content">  
  <mynets diary=getList />  
</div>
```

として、XHTMLのタグ構成そのまま
ビジュアル的にパーツを構成させることが可能
PHPTALやRunemasterの発想に近い

現在検討中の仕様として4

テストをどのように行うか

Doctestやその他のUNITテストツールを使い、開発を行う。

※CodeIgniterのテストライブラリは、、、、、、

WEBアプリケーションのベースとして

MyNETSとして、CodeIgniterを活用したアプリケーションのベースとして、

SNS運用のためのOSSとしてだけではなく

PHPを使ってWEBアプリを作成する場合、プラットフォームになるように頑張ります！



ご静聴
ありがとうございました